

みえ森と緑の県民税市町交付金事業

「森」や「緑」にあこがれて

このたび図書館では、「こそあどの森」シリーズや『森の石と空飛ぶ船』など、森を舞台にしたお話をたくさん書かれている児童文学作家の岡田淳(おかだじゅん)さんをお迎えし、ファンタジーでありながらも、その中で人と自然の共生を描いている作品に込められた思いをうかがい、森や緑、そして地球や生命について考えるきっかけにしたいと思います。案内役は、子どもの本専門店メリーゴーランド店主の増田喜昭さん。ぜひどうぞご参加ください。

R8年3月8日(日) 10:30~12:00



↑『ねがいの木』
岡田淳文/植田真絵
BL出版

講師：岡田 淳さん

聞き手：増田喜昭さん

対象：小学生以上 どなたでも

申込：申込先着順 50名(お電話でどうぞ)
受付開始 2/20(金)午前10時~
※毎週月曜日と祝日は休館



場所：紀宝はぐくみの森2階活性化ホール

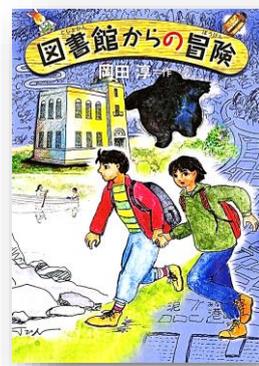
→『ふしぎな木の果の料理法』
(こそあどの森の物語一)
岡田淳作 理論社



→『森の石と空飛ぶ船』
岡田淳作 偕成社



→『図書館からの冒険』
岡田淳作 偕成社



<お申し込み・お問い合わせ先>

よむよむ

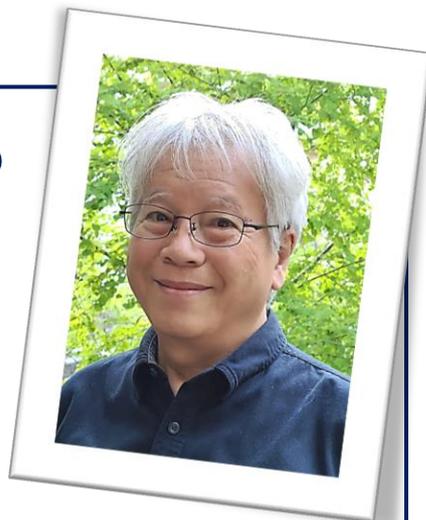
紀宝はぐくみの森 紀宝町立図書館 TEL 0735-32-4646

<<裏面もあります。どうぞご覧ください。>>

講師プロフィール

岡田 淳さんプロフィール(おかだ じゅん/児童文学作家)

1947年兵庫県生まれ。神戸大学教育学部美術科を卒業後、38年間小学校の図工教師をつとめる。1979年『ムンジャクンジュは毛虫じゃない』でデビュー。『雨やどりはすべり台の下で』で産経児童出版文化賞を受賞。『こそあどの森の物語』で、野間児童文芸賞を受賞し、国際アンデルセン賞のオナーリストに選ばれた。翻訳家、挿絵、イラスト作家、エッセイストでもある。



講演会終了後に
サイン会あります

増田 喜昭さんプロフィール(ますだ よしあき/ 子どもの本専門店メリーゴーランド店主)

1950年三重県四日市市生まれ。1976年子どもの本専門店「メリーゴーランド」を開く。第一線で活躍する作家、画家を招き、子どもと子どもの本を考える「レクチャー」を月に一回開催。プロの絵本作家、童話作家の養成ワークショップ「絵本塾」、「童話塾」を主宰。次の時代の作家の出発点となっている。



みえ森と緑の県民税

森林には、きれいな水を貯える機能や地球温暖化の防止、県土の保全、癒しや健康増進など、私たちが健康で快適な生活を送るために欠かすことのできない大切な働きがあります。しかし、山村地域の過疎化や林業の不振などにより、手入れが不足した荒廃森林が増えています。異常気象が増加していることも考え合わせると、自然災害の発生リスクが高まっていると考えられます。そこで県では、「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるため、「みえ森と緑の県民税」を平成26年4月1日から導入しました。県と市町が、「2つの基本方針と5つの対策」に沿って、みえ森と緑の県民税を活用した取組を行います。

三重県公式ウェブサイト/三重の森林づくり HP より